

不動院寺報

不動院と檀家と

第3号 令和2年12月
 発行人 住職 片岡卓治
 編集人 総代長 鈴木裕士

住職からのご挨拶



第38世 片岡卓治住職

今年にはコロナ禍に振り回された一年でしたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響から三密という言葉が良く聞かれるようになりました。感染防止のためには三密は避けるべきものですが、真言宗で三密とは空海が中国から伝えた密教の教えで、**身密**(しんみつ)、**口密**(くみつ)、**意密**(いみつ)を合わせています。身密とは自分の取った行動を見直して大切なものを見極めること、口密とは自分の発した言葉を振り返り正していくこと、意密とは一歩立ち止まって心の揺れ動きを見つめることです。この三密を研ぎ澄ませていけば、心穏やかに過ごすことができるという真言宗の大切な教えです。コロナと共存せざるを得ない今、感染防止のための「三密」に加えて、真言宗の「三密」も日常生活に活かせるようにしていただければと思います。

三學山 不動院 岩崎寺

【お寺の名称・由来と歴史】



不動院の名前は？

前号での住職挨拶で、「不動院は、不動明王(真言宗の根本尊である大日如来の化身)を祀っている」とのお言葉がありました。不動院という名称のお寺は他にもあるようですが、すべて真言宗ですか？また真言宗のお寺ではすべて不動明王を祀っているのですか？

不動院のほとんどは真言宗の寺院ですが、同じ密教教団である天台宗にも不動院を名乗るお寺は見受けられます。すべてとは言えませんが真言宗のお寺は護摩の修法を行うので、ご本尊の他に不動明王を祀っているとところは多いです。不動院と称する寺院は不動明王をご本尊としていますが、ごくまれに例外もあります。

不動院という名のお寺の県内の数、また全国での数はどれくらいですか？

不動院と称する寺院は全国に百二十ヶ寺ほどあります。茨城県内には十三ヶ寺あり、都道府県別では茨城県が一番多いです。十三ヶ寺のうち九ヶ寺が真言宗豊山派のお寺です。当寺は創建当初から不動院の名を使っていたのですか？

当寺は応永五(一三九九)年、玄宥上人が紀州根来山より錮鑽不動をこの地に移し奉り、ご本尊としたことが縁起となっています。以来、三學山不動院岩崎寺と号しています。

不動院ガイド

上郷駒場地区に(滝前の)お不動さんがありますが、当寺と何か関係があるのですか？

滝入不動尊は修験道の修行滝であったといわれています。当寺と同じ不動明王をご本尊としていますが、普賢院が管理をしています。(質問者：鈴木編集人 回答者：住職)



↑庭から客殿入口を望む

↓客殿内部 15 畳の部屋が3つ、通しも可





↑客殿から庭を望む 落ち着きを感じる空間です

【住職から】

☆去る七月十四日、雨引山楽法寺貫主、総本山長谷寺第八十三世化主川田聖定大和尚が、世壽九五歳にて遷化されました。七月二十日には雨引山楽法寺にて密葬、九月十日には護国寺にて宗葬式が厳修され、私も式衆として末席を汚させて頂きました。聖定猊下と当山との親交は深く、私が出家得度した際の阿闍梨を、本堂落慶の際には大導師を務めて下さいました。また、私たち夫婦は結婚式にて猊下より戒を授かりました。猊下は厳しいながらも面倒見がよく、きめ細やかなお気遣いをして下さるお方でした。在りし日に賜った御恩に感謝するとともに、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

☆今までご不便をおかけしていましたが、爺ヶ窪新墓地東側に駐車場を造成しました。ブロック塀を打ち貫いて駐車場とお墓への往来ができるようになっております。管理等につきましても、今後、墓地使用者と協議していきたいと考えていますので、よろしくお願いいたします。

☆春日町地区世話人、額田和之様が不動院新墓地参道の一部を整備してくださいました。額田様のご厚意に深く感謝申し上げます。

【本堂の雨漏りと護寺会費について】

昨年10月の台風による強風と大雨で本堂にて雨漏りが発生したことがわかりました。出入りの業者に見積りを依頼した結果税込みで約1,012千円とのことで、同時に保険会社(農協)に対し保険金の査定を要請しましたところ803,811円となり同額が支払われました。工事見積り時点では「破風の横桁と壁の間に隙間ができたことによつて浸水した」という見解で工事が行われたのですが、工事終了後の強風・大雨により、雨漏りが収まっていなかったことが判明しました。このため、雨漏りの原因・場所を特定すべく、本堂を建築した業者へ調査を依頼しましたが、雨風の激しい時に現場を見なければわからないとの回答であり、調査が行われないうまま現在に至っています。

なお、支払われた保険金は取り敢えず護寺会費口に入金し、後日工事が完了した時点で払い出す予定ですが、護寺会費口座の最近の入出金と残高状況をお知らせいたします。

護寺会費 入出金と残高の推移 [H31.4.1 ~ R2.11.15]

(単位:円)

| 年月日 | 項目 | 入金 | 出金 | 残高 |
|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| H31. 4. 1 | 繰越金 | | | 1,768,527 |
| R 1. 5. 31 | 先代住職生花代 | | 20,000 | 1,748,527 |
| R 1. 6. 24 | 石塔代金残金 | 724,717 | | 2,473,244 |
| R 1. 7. 30 | 先代住職盆提灯 | | 86,400 | 2,386,844 |
| R 1. 8. 15 他 | 火災共済掛金・4件 | | 1,534,170 | 852,674 |
| R 1.10. 4 他 | 事務用品・研修旅費 | | 30,498 | 822,176 |
| R 1.12. 9 他 | 寺報印刷代・2件 | | 79,200 | 742,976 |
| R 1. 1. 14 他 | 護寺会費受け入れ | 1,484,000 | | 2,226,976 |
| R 2. 5. 22 | 火災共済・保険金 | 803,811 | | 3,030,787 |
| R 2. 7. 20 他 | 預金利息・3件 | 28 | | 3,030,815 |
| R 2. 8. 5 他 | 火災共済掛金・4件 | | 1,534,170 | 1,496,645 |
| R 2.11. 15 | 現在残高 | | | 1,496,645 |

編集後記

有史に残ると思われる新型コロナウイルスの蔓延は未だ収束の見込みがなく、一時も速いワケチン開発を誰もが望むところです。このような中、住職の挨拶にありました「真言宗の三密」を研ぎ澄ませることにより、心穏やかに過ごしたいだければと念じております。令和3年が皆様にとつて安心して暮らせる良い年でありますように。

〔編集人〕 総代長鈴木 裕士